

# 第2回 サイクルフェス

## ミニベロ編

見て！乗って！  
自転車の魅力発見！

ミニベロって？



ミニベロとは  
タイヤサイズ  
が小さい自転  
車のことです。

2021/11/20土  
10時～16時 (雨天の場合、翌日に順延)

自転車のまち「蟹江町」を遊び尽くせ！

会場 日光川ウォーターパーク  
蟹江町大字蟹江新田字銭袋101番地

参加料 無料

当日は総合受付にお越しください。(会場マップをお渡しします)

### ミニベロ展示コーナー

有名ブランドのミニベロと 協力:GO CYCLE  
パネル展示で知識を深めよう！



BROMPTON

1975年に設計が始まり、今でもイギリス・ロンドンの工場に熟練した職人達の手作業によって作られています。走りやすさ、折り畳みやすさ、耐久性、デザイン性の全てにおけるバランスの良さが魅力です。



birdy  
CARRYME

ドイツのマーカス・リーズとハイコ・ミュラーにより作られた「どこにでも持って行けて、どんな場所でもすぐに乗れる」自転車。前後サスペンション付のフォールディングバイクで、圧力的な走行安定性と、折り畳みサイズの小型化の両立を実現しています。



Tyrell

四国の香川県にあり、小規模ながら開発から製造、販売までを一貫して行う、国内では数少ない専門メーカーです。こだわりを持ったわずか数名の社員たちが、自由な発想をベースに高性能でかつ軽量、そしてなにより楽しく走れる自転車を世に送り出しています。



### 自慢の自転車をプロが撮影！

自慢の自転車で来場して  
カメラマンに写真を  
撮ってもらおう！

時間

10時～16時まで



### ミニベロ 輪行体験



ミニベロは当日、  
会場でお貸します。

りんご 輪行とは？ 駅で自転車をたたみ、電車に自転車を積み込み、会場まで戻ってくる本格的な自転車ツアーです。(定員各5名)

事前申込  
必要

コース 会場 近鉄富吉駅 乗車 (自転車とともに) 近鉄蟹江駅 下車 (自転車とともに) 会場 着 時間 ①10時30分～ ②14時00分～

料金 無料 (当日の電車代160円はご負担ください) 対象 中学生以上

### ミニベロ 試乗体験

当日整理券配布

ミニベロの試乗が体験できます！  
かわいくてカッコいいミニベロ車を試乗してみませんか？  
(日光川ウォーターパークの外周を1周回っていただけます)

時間 10時～16時まで

試乗ご希望の方は、受付までお越しください。

対象 中学生以上

### レンタサイクルで 町内を周遊！

蟹江町自転車周遊マップや歴史や文化に触れることのできるサイクリングマップをお渡しします。レンタサイクルやマイ自転車で、ぜひ蟹江町内を周遊してください。

受付時間 10時～15時まで

※16時までにお戻りください。

### 自転車で遊べる！ ミニゲーム

10秒走、8の字走、自転車カーリングなど、お1人で参加できるゲームがたくさん！マイ自転車でも参加いただけます！(自転車に乗れる方ならどなたでも参加可)

時間 10時～16時まで

### 自転車交通安全クイズラリー

会場内のクイズを解いて賞品をもらおう！

### 「おいしいもの」大集合！

町内のお店が  
テイクアウト販売で  
出店します！

食べて！飲んで！  
蟹江の魅力発見！



#### 参加申込方法

- 保険は、主催側で参加者を対象とした傷害保険に一括加入します。
- 事前申込は、祭人で受付します。

#### 注意事項

- 新型コロナウイルス感染状況によって、内容の変更または中止になる場合があります。
- ご来場の際はマスクを着用いただき、手指の消毒等の新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。
- 体調不良の方は参加をお控えください。

問合せ先 蟹江町観光交流センター 祭人

蟹江町大字須成字川西上371番地 電話:0567-58-3310 E-mail:saito@funai-as.co.jp

主催 蟹江町役場政策推進室ふるさと振興課

協力 株式会社 近藤機械製作所・GO CYCLE

サイクルフェスの情報は、祭人HPからも発信しています。→



## MADE IN LONDON

ブromptンは、1975年にブromptン教会の見える創業者アンドリュー・リッチー氏の自宅で設計が始まりました。

1977年に第一号が完成。

素早く、簡単に小さなサイズに折り畳むことができる折り畳み自転車にとって第一歩となりました。

今でも全てのブromptンがイギリス・ロンドンの工場で熟練した職人達の手作業によって作られています。

初めてデザインが世に出てから、基本的な設計は変わっていません。

しかし、構成するパーツは更なる安全性、使いやすさを求めて常に進化を続けています。

## ブromptンの魅力

ブromptンの最大の特徴は、その折り畳み性能。

組み立て・折り畳みはとても簡単で、10数秒ほど。



折り畳めば駅のロッカー(大型)にも収納出来るほどコンパクトになります。

16インチの小径車ながら、走行性能を損なわないフレーム設計で、軽快な走りと機動性・収納性を兼ね備え、日常使いや通勤はもちろん、電車や飛行機等を利用した輪行も簡単に出来ます。

走りやすさ、折り畳みやすさ、耐久性、デザイン性、全てにおいてバランスの良さがブromptンの魅力です。

BROMPTON



## birdy誕生の背景

1980年代の終わりに、ハイコ・ミュラーとマーカス・リーズは、ドイツの名門ダルムシュタット工科大学で出会います。

お互い、熱狂的な自転車好きで、またある意味天才的なアマチュア発明者でもあった彼らは、自転車を改造しては趣味として楽しんでいました。

1992年のある日、マーカスは「どこにでも持って行けて、どんな場所でもすぐに乗れる自転車」を作りたいとの思いから、前後サスペンション付のフォールディングバイクで、そのサスペンションピボット(軸)は折畳みのピボットを兼用するという全く新しい画期的な折畳み機構のアイデアを思いつきます。

このアイデアをベースに2人で作り上げたプロトタイプこそが、のちに「birdy」と呼ばれる商品の原型となります。

1994年、さらに改良したプロトタイプを完成させ、IFMAショー(ケルン)に展示します。

そこで、Pacific Cycles社創業者ジョージ・リンの目に留まります。



高度な技術力を持つ会社と契約することで、夢のフォールディングバイクは、夢から現実へと変化しました。

そして、製品化されたbirdyは、1995年6月に、ドイツ、日本、アメリカで正式なデビューを飾りました。

## birdyの魅力

圧倒的な走行の安定性と、更なる折畳みサイズの小型化の両立を実現しています。純正カスタムの「カラーオーダーシステム」は、全78色から。

世界に1台だけの“プレミアム”なカスタムカラーが楽しめます。

# birdy

# 「乗って」行くのにも、 「持って」行くのにも、 便利で楽しい自転車、 それがCARRYME

純正カスタムの「カラーオーダーシステム」は、全78色から。  
世界に1台だけの“プレミアム”なカスタム  
カラーが楽しめます。



## 可愛いのにちょっとすごい

小さなタイヤに可愛いデザイン。  
でも、その見た目からは想像できない「すごさ」が3つ。

- 1 タイヤは、直径わずか約20cmの(8インチサイズ)。  
それなのに、小気味いい走行性能。約8.6kgと軽量なうえに、30秒もかからずに折りたためる折りたたみ機能。
- 2 折りたたんだ時の横幅や奥行きはA4用紙の上に収まり、縦長のロッカーにもすっぽり入ってしまうほど。
- 3 付属しているキャスターでスーツケースのようにコロコロと転がせる利便性。

# CARRYME

## MADE IN LONDON

四国・香川県にある、小規模ながら開発から製造、販売までを一貫して行う、国内では数少ない専門メーカーです。

こだわりをもったわずか数名の社員たちが、自由な発想をベースに、高性能でかつ軽量、そしてなにより楽しく走れる自転車を世に送り出しています。

### こだわりの開発コンセプト

フレームに採用される素材は、チタン合金(Ti-3Al 2.5V)、アルミ合金(#7005Alloy)などのハイグレード金属素材。そして、スポーツバイクのスタンダード素材として用いられるクロモリ。高価なチタン合金は非常に耐食性が強く、同一比重に換算した比強度は、実用金属中で最高クラス。まさしく一生ものといえます。

用途に応じて使う素材の特質にあった加工を施しており、強度アップとともに軽量化が図られ、素材のポテンシャルを十分に引き出しています。

ほぼすべてのバイクには、2本の細い傾斜したパイプがトップチューブを挟む共



通のデザインコード「スラントデザイン」を採用。エレガントで伸びやかなシルエットは、TYRELLの変わらないアイデンティティそのものです。

フレームを彩る塗装は、1本1本パウダーコーティング(粉体塗装)が施されています。

粉体塗装は、有機溶剤を使わない環境にやさしい塗装として知られています。

形成された塗膜は、耐久性、耐候性、防錆性、耐チッピング等の塗膜強度に優れ、製品の寿命を格段に向上させるのが特長。

お客様にとって大切な愛車だからこそ、塗装にもこだわりたい。その思いから、塗装においても一切の妥協を許しません。

# Tyrell